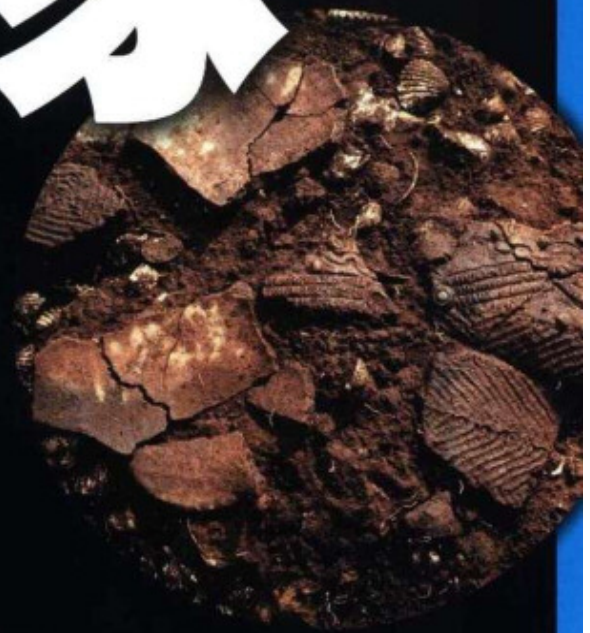


第25回  
企画展

さいたまの  
貝塚

# 貝塚



平成26年

3月15日(土) ▶ 5月6日(火)

●大宮駅から徒歩15分  
●駐車場が狭いので、  
できるだけ公共交通  
機関をご利用ください。

入館無料



さいたま市立博物館

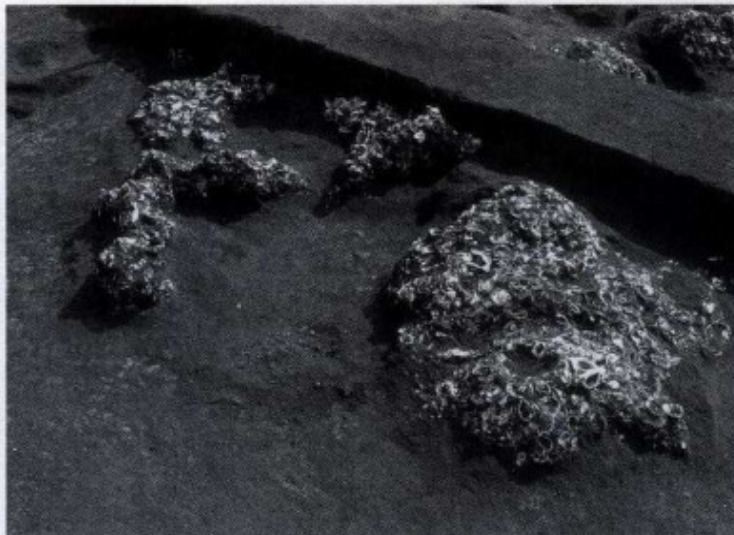
〒330-0803 さいたま市大宮区高鼻町2-1-2 ☎048-644-2322  
開館時間：午前9時～午後4時30分 休館日：月曜日(祝日は開館)、3月25日(火)、4月30日(水)  
<http://www.city.saitama.jp/004/005/004/005/index.html>



## 開催にあたって

さいたま市内には、縄文時代の貝塚が70ヵ所余り点在しており、多くは前期に残されました。当時は地球の温暖化による海面の上昇で市内の低地にまで海が入り込み、漁労が身近なところで行われていました。

今回の展示は、縄文時代前期(約7300年前～5500年前)の貝塚を中心に後期など他時期も含めて、市内の身近な場所に点在する縄文時代の貝塚を紹介します。発掘調査による貝塚からの出土品を通して、当時の環境や暮らしに思いをはせていただければ幸いです。



貝の出土状態／岩槻城跡(岩槻区)



貝の出土状態／南中丸下高井遺跡(見沼区)



貝の出土状態／山崎貝塚(緑区)

注口付深鉢形土器  
／大古里遺跡(緑区)



### 主な貝塚

- 西区 五味貝戸貝塚(指扇)
- 大宮区 側ヶ谷戸貝塚(三橋4丁目)
- 中央区 大戸貝塚(大戸1丁目)
- 南区 大谷場貝塚(南本町1丁目)、太田窪貝塚(太田窪)
- 緑区 山崎貝塚(三室)、大古里遺跡(三室)
- 見沼区 貝崎貝塚(深作3丁目)
- 岩槻区 真福寺貝塚(城南3丁目)、掛貝塚(掛)

まだまだあります、  
くわしくは博物館へ！



貝層／太田窪貝塚(南区)

### 関連講座

① 3月16日(日) 午後2時～3時30分

「黎明期の貝塚研究 - 真福寺貝塚発掘の意義 -」

講師 阿部 芳郎 氏 (明治大学教授)

② 3月30日(日) 午後2時～3時30分

「貝塚は情報の宝の山 - 貝塚からみつけるモノ、わかるコト -」

講師 樋泉 岳二 氏 (早稲田大学講師)

会場：さいたま市立博物館講座室 定員：各50名 受付開始：3月4日(火)午前9時から 参加をご希望の方は、お電話で博物館にお申込み下さい。

### 博物館職員による展示解説 お申込みは不要です。

- 一般対象 3月29日(土)、4月13日(日)、午前11時～、午後2時～、(各日2回30分程度)
- 小学生～中学生対象 4月27日(日)、5月4日(日)、午後2時～、(各30分程度)

このチラシは13,000枚作成し、1枚当たりの印刷経費は7円です。